

令和元年8月6日

修士課程1、2年生の皆様
博士課程1、2年生の皆様へ
(博士課程3年生以上で単位取得中の方を含みます)

解剖学講座発生生物学

特別講義についてのお知らせ

このたび、本学嘱託講師 八田 稔久先生（金沢医科大学 解剖学教授）の特別講義が、下記の要領で行われます。

本学2年生「人体発生学」での講義ですが、多数ご聴講下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

講 師 八田 稔久 先生

Prof. Toshihisa Hatta, Kanazawa Medical University

講義内容 胎盤を介した母-胎児間シグナルリレーの胎児発生における役割

Maternal-fetal signal relay via the placenta contributes to the development of fetuses

日 時 9月4日(水) 15:10~16:10

4 September (Wednesday) 15:10-16:10

場 所 L3講義室

Lecture Rm. #L3

対象科目

博士課程選択科目：細胞生物学 I (D6)、発生生物学 I (D15)、先天異常 I (D17)、
医生物学への数学・情報科学の応用 (D101)

修士課程選択科目：人体形態学 (M2)、胎児・生殖医学 (M11)、
発生工学・実験動物学 (M12)、
医生物学と数学・情報科学の接点 (M31)